

TRIMASTER HX

ソニーの制御技術とHDRに適した新型液晶パネルを組み合わせた新技術です。



正確な色

- カラーマネジメントシステム
- 広色域表示
- デジタルユニフォミティー

正確な画像

- 高解像度
- 高階調表示
- 動画改善技術
- ピクセルマッピング技術

高い信頼性

- 高解像度信号処理
- 高精度キャリブレーション
- カラーフィードバックシステム

+



新型液晶パネル

- 100万対1の高コントラスト



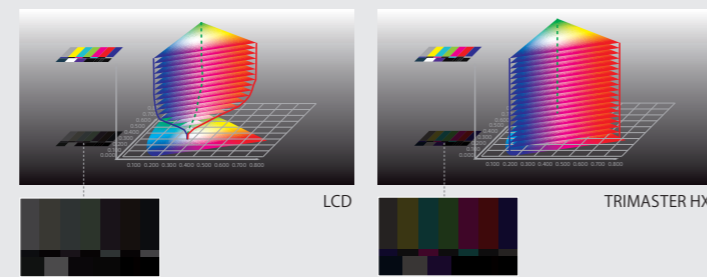
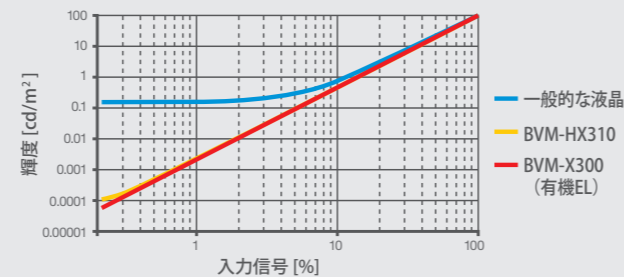
独自の制御技術

- 新型液晶を生かすアルゴリズム制御
- 独自の温度補正による安定性
- 低階調部分の正確な色再現

独自仕様の新型液晶パネル

有機ELに迫る深い黒と 100万対1の高コントラストを実現

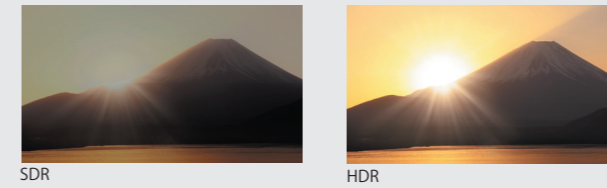
ソニー独自仕様の液晶パネル、バックライト技術、新開発のパネル信号処理技術により、広色域の正確な色再現とピクセルひとつひとつが沈んだ正確な黒を再現します。従来の液晶パネルでは実現できなかった100万対1の高コントラストで、映像を鮮明に表示します。



※グラフはソニー調べです。

HDR表示

新型液晶による高コントラストと高輝度を実現することによりHDR（ハイダイナミックレンジ）の映像を表示します。暗部からハイライトまで、黒潰れや白飛びすることなく表示します。



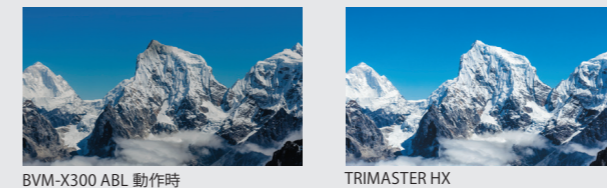
SDRの各種ガンマモードに加え、BS4K/8K放送に採用されたITU-R BT.2100(HLG)をはじめ、2.4(HDR)、S-Log2(HDR)、S-Log3(HDR)、S-Log3(Live HDR)、SMPTE ST2084(HDR)の各種 EOTF* を搭載します。

* Electro-Optical Transfer Function：各放送方式における、電光変換関数（電気信号の信号レベルを光に変換する時の関数）を定めたものです。

全白時 1,000cd/m² * を実現

「BVM-X300」に対しピーク輝度のエリア制限がなくなり、4K HDR制作において適した全白時 1,000cd/m²を実現しました。低輝度から高輝度まで信号に従った輝度を再現します。

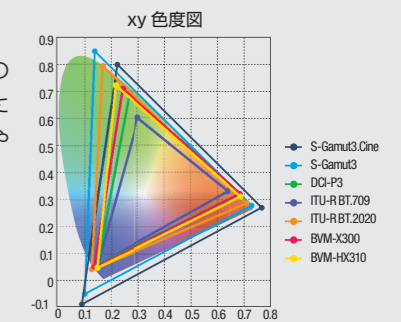
* D65 設定時。



ソニー独自の制御技術

広色域と正確な色再現

ITU-R BT.709 を包含する広色域の新型液晶パネルを用い、4K制作に求められる色域 ITU-R BT.2020 や DCI-P3 に対応します。



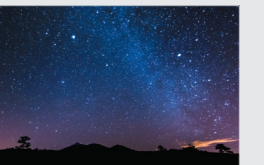
独自の信号処理

マスターモニターに求められる精度の高い画質要求に応え、信号にない不要なバンドリングを出さず、滑らかで正確な階調を表現します。異なるデバイスでも一貫した色を再現します。



1画素を忠実に再現

例えば、暗い夜空に光る1画素の小さな星も、入力信号に従って正確に表示。品質管理問われるノイズも忠実に再現します。

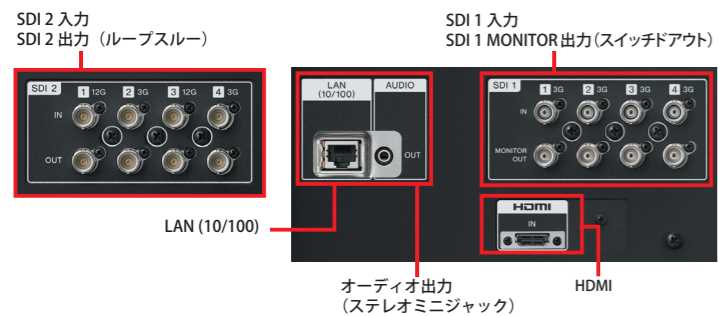


※画像はイメージです。

主な特長

12G-SDI に対応

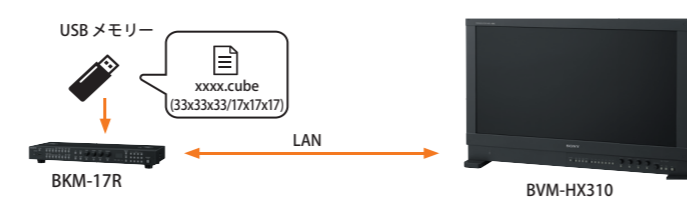
12G/6G/3G/HD-SDIの2入力に対応。3G/HD-SDI×4の2入力にも対応し、スクエアディビジョン信号と2サンプルインターリーブディビジョン信号に対応します。



ユーザー LUT*

モニターコントロールユニット「BKM-17R」とLAN接続することで、モニター本体にユーザー LUT を 30個まで登録・保存することができます。その後はモニター本体のみで LUT データを呼び出して、表示映像に適用できます。ルックを共有することで撮影と編集の連携を深めたり、色域や EOTF の異なるフォーマットに合わせた LUT を適用して違いを確認できます。

* LUT：ルックアップテーブル



Quad View 表示

モニターを4分割表示し、各映像に合わせた設定値 (EOTF、ユーザー LUT、色域、伝送マトリクス、色温度など) を分割画面ごとに適用することが可能です。SDR と HDR の各映像を同じ画面内で比較できます。



※適用例

BVM-X300の表示機能を継承

表示設定一括切り替え、フレキシブルエリアマーカー、タイムコード表示が加わった、BVM-X300 Ver.2.2のメニュー構成と各種機能を継承しています*。さらに、他の表示設定からコピーし、素早く簡単に新しい設定を作る機能が追加されました。

* フリッカーフリーを除く。

Simulated ABL

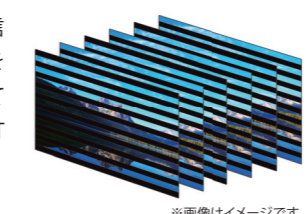
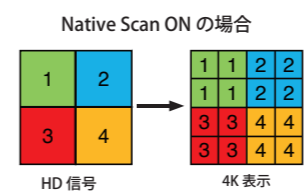
BVM-X300 の ABL (Automatic Brightness Limiter) 動作をシミュレートして画面上にメッセージを表示します。BVM-X300 と併用する際に、ABL 動作の目安となります*。

* タイミングが正確に一致しないことがあります。

HD 映像表示

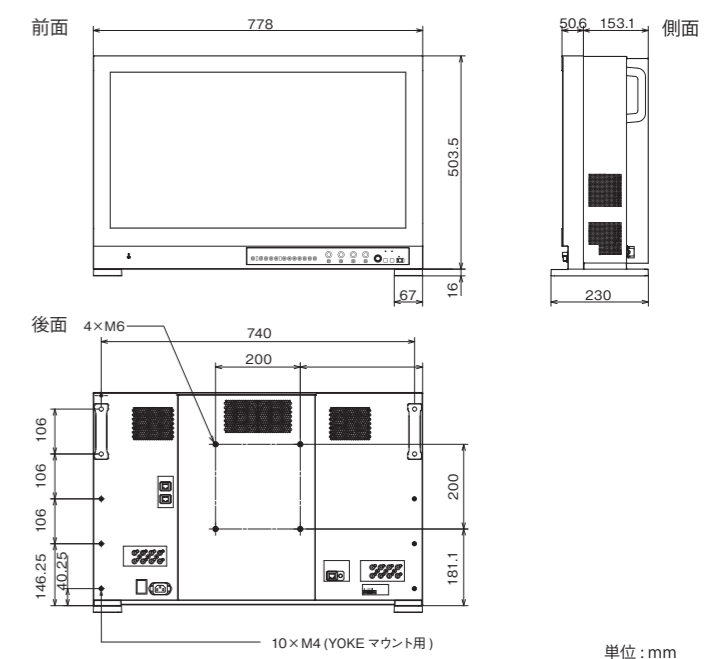
HD 映像の1ドットを4ドットに拡大して表示 (Native Scan : ON) と、4倍にしたことで生じる段差に対し画素補完を行うことでなめらかにスケーリングして表示 (Native Scan : Off) を切り替えられます。

インターレース表示は、インターレース信号を I/P 変換処理を通さず、黒のラインを挿入することでインターレース画像として表示します。本来の信号方式に忠実で CRT のような質感のある画像が得られます。



※画像はイメージです。

外形寸法図



ネットワーク上でのリモート操作が可能な、モニターコントロールユニット

